

特 集

2025
やすづか
小さな祭り

200万本の黄金色の10日間 「やすづかひまわり」



朴の木「天空の花畑」
JCVが生放送（10日）

10月4日（土）～13日（月・祝）までの10日間、やすづかのまちじゅうで様々な催しが繰り広げられました。タイトルは「小さな祭り」ですが、町内会、観光施設から一般のご家庭まで、本当にたくさんの皆さんに参加していただきました。これほど町全体で広く展開されるイベントは、ほかにはないと思います。

「会期中には回り切れなかった」という皆さんに、今月号は、特集でその様子をご紹介します。

メイン会場（いっぴく処） （石橋・旧安塚中学校付近）

●期間中来場者：1,600人

今年は、初めて黄金の回廊を見学地に入れたツアーバスが来てくれました。

毎年、たくさんの来場がある福祉施設の皆さんには、「障がい者対応の仮設トイレ」が好評でした。



上越・温かい音楽の合奏団のコンサート（5日）



やすづか学園ライブ（12日）



柏崎サポートセンターのご協力
車いす利用者にも対応



高所作業車から
花畑見物（12日）



豚汁サービスに大行列

安塚アウトドアフェスティバル

（キューピットバレイ） 4日（土）5日（日）

●来場者：3,000人

日本海側で初の開催となる四輪駆動車の祭典をはじめ、バギーオフロード試走などの催しに愛好者が集結。県外ナンバーが目立ちました。



やすづか学園 カフェ&ライブ

（やすづか学園） 11日（土）

●来場者：100人



オープンガーデンにも参加してくれたやすづか学園。丹精込めた花畑を見ながら「カフェ」と「ロックフェス」で盛り上がりました。

雪だるま物産館 新米まつり

（物産館・小さな空） 11日（土）12日（日）

●期間中来場者：物産館 1,350人 小さな空 470人

秋の恒例イベント。棚田育ちの新米や秋野菜、かあちゃん食堂が大人気。

「雪むろそば家・小さな空」も連日大盛況でした。



天空のお花畑 棚田カフェ

（朴の木の棚田） 13日（月・祝）

●来場者：160人



棚田カフェの当日はあいにくの雨模様で例年よりは来場者が少な目でしたが、花は4日（土）には満開を迎え、黄金の回廊期間中の大人気スポットでした。

手をかけ 気にかけて 声かけて・・・

春に苗を植えてから、水をくれ、草を取り、通るたびいつも気にしながら見守ったヤナギバひまわり。夏の猛暑に耐え、花芽を伸ばしたばかりの9月10日には、暴風とゴルフボール大の雹（ひょう）に叩かれ・・・それでもわずか1か月で復活し、「黄金の回廊」にふさわしい輝きがまちじゅうに広がりました。

※各地のヤナギバひまわり（10/4～10/15に撮影）



6月1日、リバーサイドロードの沿道町内会の皆さんがいっせい整備作業を実施

※各地のヤナギバひまわり（10/4～10/15 に撮影）



切越



小黒



大原



樽田



朴の木



芹田



円平坊



信濃坂



真萩平



伏野



須川



上船

やすづか小さな祭り「彩とりどり秋祭り」 10月4日～13日

特 集

会 場：雪だるま物産館・ユキノハコ



可愛いマグネットづくり（樹脂粘土の会）



苔玉づくり



はめ込みタイルワークショップ
（NPO 法人 Tile Peace）



文字アート・折り紙など



さまざまな2人の展覧会（（一社）地域政策研究）
矢野学さん、丸山辰五郎さんの絵画を展示



いろいろいけばな展（かたかご）



オープンガーデン（ほほえみ巡り旅）スタンプラリー会場



山口宅



松浦宅



おためしハウス



北島宅



専敬寺



天空のお花畑



雪だるま物産館



松野宅



小林宅



矢野宅



やすづか学園



いっぶく処



アルピーヌ



キュービットパレイ

昨年から開催しているオープンガーデン（ほほえみ巡り旅）スタンプラリー。今年はイベント会場なども含め14会場で実施しました。
上越市内外から大勢の来場があり、花を通して、たくさんの交流がうまれました。